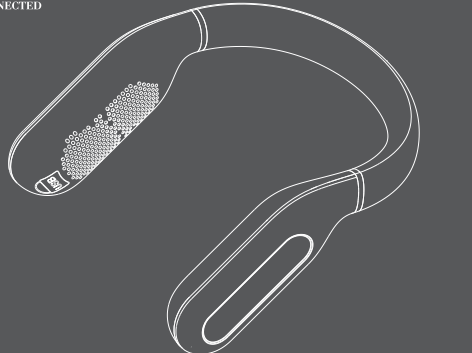




取扱説明書



Bluetooth ウェアラブルネックスピーカー

FFF-BS04N

安全にご使用いただくために

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品を安全にお使いいただくために、取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

免責事項

- 火災、地震、その他天災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他当社推奨条件下以外での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証が全てであり、この保証以外は、明示の保証・黙示の保証を含め、一切保証しません。
- 取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせ、相性による誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故等発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- この取扱説明書については、将来予告無しに変更することがあります。
- 製品改良の為、予告無く外観または仕様を変更することがあります。

警告 誤った扱いをすると人が死亡、または重傷を負う可能性がある内容を示します。

- 梱包に使用している袋類やケーブルをまとめてビニールタイは、お手持ちの手の届く所に置かないでください。口に入れたり、頭にかぶったりすると、ケガや窒息の原因になります。
- 本製品を風通しの悪い場所や、火気のある場所、引火性ガスの発生する場所で使用、保管しないでください。火災の原因となることがあります。
- 矩形波が出力される機器（UPS（無停電電源装置）や車載用 AC 電源など）に接続しないでください。火災の原因となることがあります。
- 付属品もしくは指定された規格以外の ACアダプタや充電ケーブルを本製品に使用しないでください。故障、感電、火災の原因になることがあります。
- 濡れた手で充電ケーブルの抜き差しをしないでください。感電の原因になることがあります。
- ケーブルを束ねた状態で使用しないでください。発熱して、火災の原因になることがあります。
- ペースメーカーなど医療機器の周辺でご利用になる場合は、事前に医師にご相談ください。
- 焚き火などの火中の投入、加熱しないでください。発煙、発火、破裂の原因になります。
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。故障、感電、火災の原因となります。
- 発熱や異音、異臭や異音が生じたときは、ただちに使用を中止し、USB ケーブル等の接続を解除してください。異常状態のまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、異常な現象がなくなるのを確認して、弊社お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。
- 本製品の内部に水などの液体や金属片などの異物が入った場合は、すぐに本製品の電源を切り、使用を中止してください。そのまま使用すると、故障、感電、火災の原因となります。
- 雷が降り出したときは、落雷の可能性がなくなるまで充電中の本製品には触れないでください。落雷の可能性がある場合は、あらかじめ本製品の電源を切り、その後充電ケーブルを抜いてください。落雷による故障、感電、火災の原因となります。

注意 誤った扱いをすると人が障害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 本製品は家庭用での用途を想定して製造されています。業務用として使用しないでください。過負荷による故障のおそれがあります。
- 本製品を調理台や加湿器、お風呂場、温泉などの油煙や湯気の多い場所や、ほこりの多い場所などでの御使用、保管はお控えください。故障、感電、火災の原因になります。
- 本製品を直射日光が当たる場所、閉めきった自動車内、ストーブのような高温になりえる暖房器具の周辺や、ホットカーペットへの直置きなどの御使用、保管はお控えください。また、充電中は本製品の周辺に物を置かないでください。強い磁力や静電気が発生する場所で使用・保管しないでください。
- 本製品のの上に漬物石類など過度な重量が掛かる重いものを置かないでください。故障、けがの原因となることがあります。
- 本製品に果ったり座ったりしないでください。故障、けがの原因となることがあります。
- 内蔵バッテリーは繰り返し充電により消耗します。交換はできません。
- 本製品をスマートフォンなどの無線通信が利用できる機器と接続してご使用いただく場合は、接続する機器の取扱説明書の指示に従ってください。接続する機器ごとに設定方法や注意事項は異なります。また、本製品はすべての Bluetooth 対応機器との動作保証はしておりません。
- 使用環境の温度変化が激しい場合、内部結露が発生し故障・誤動作の原因となることがあります。
- 本製品を長時間使用しないときは電源を切り、充電ケーブルを抜いて保管してください。故障、火災の原因となります。
- 子供や幼児の手が届く場所で保管しないでください。けが、感電のおそれがあります。
- 本製品には「リチウムイオンバッテリー」が使用されています。資源を有効活用するため、廃棄するときは各地方自治体の廃棄物処理の指示に従って処理してください。

同梱品一覧 / 各部の名称

お使いになる前に梱包内容、製品各部の名称、製品仕様をご確認ください。万が一、不足しているものがあれば、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- スピーカー本体
- USB 充電ケーブル
- Bluetooth 送受信機
- 取扱説明書 兼 保証書

Bluetooth について

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として認証を受けているため、無線局の免許は不要です。ただし、下記を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・本製品を分解・改造すること
 - ・本製品にプリントもしくは貼られている、証明ラベルや証明マークを剥がしたり削り取ること
- 本製品は 2.4GHz 帯の電波を使用しています。他の機器でも同じ周波数を使っている場合がありますので、電波干渉を防止するために下記事項に注意いただきご使用ください。

本製品と同様の使用周波数帯では、次のような機器や無線局が運用されている場合があります。

- ・電子レンジを含む、産業・科学・医療機器
- ・工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の屋内無線局
- ・アマチュア無線局
- ・免許を要さない特定小電力無線局

○本製品をお使いになる周辺で、上記のような電波干渉の可能性のある機器や無線局が運用されていないことを事前にご確認ください。

○本製品から他の機器や無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、ただちに電波の発射を停止し電波干渉を避けてください。

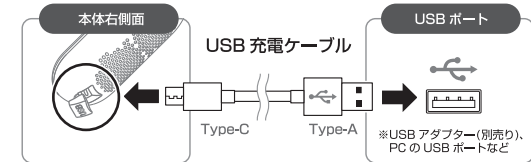
- 本製品の通信距離は最大約 10m ですが、壁や障害物の影響で通信が安定せず、接続が途切れてしまう場合もあります。磁力や静電電、電波障害が発生する場所や、2.4GHz 帯域の電波を使用する機器の近くは避けてご使用ください。
- 磁場や静電電、電波障害の影響で、使用中に雑音が発生する場合があります。
- 本製品は日本国外で使用することはできません。海外で使った場合、各国の電波法に抵触する可能性があります。
- 本製品に対応している Bluetooth 機器であっても、動作環境によっては正常にご使用いただけない場合があります。



使用する前の準備

本製品を充電する

- 1 付属の USB 充電ケーブルの USB Type-C コネクタを、本体の充電ポートに接続します。
- 2 お手持ちの USB アダプターやパソコンの USB ポートに、USB 充電ケーブルの Type-A コネクタを接続します。充電ランプが赤く点灯し、充電が開始されます。
- 3 充電ランプが消えたら充電の完了です。USB 充電ケーブルを取り外してください。 ※フル充電するまで約 2 時間かかります。



注意

- 充電に使用するケーブルには、必ず付属の専用 USB 充電ケーブルをご使用ください。
- 本製品を初めてご使用の際は、約 3 時間ほど充電してください。
- 充電にはパソコンの USB ポートやお手持ちの USB アダプターなどをご使用ください。
- USB ハブを使用した場合は、正常に充電できない場合があります。
- 24 時間以上連続して充電しないでください。

基本操作

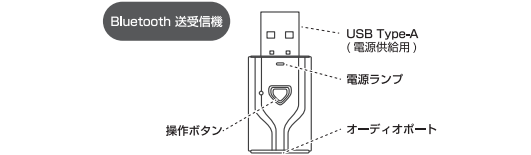
動作・状態	操作方法	電源ランプ
電源 ON	電源が OFF の状態で電源ボタンを約 3 秒間長押し	青色に点灯・点滅
電源 OFF	電源が ON の状態で電源ボタンを約 3 秒間長押し	消灯
ペアリングモード (電源 ON で自動的にペアリングモード開始)		青色に点滅
ペアリング成功		青色に点灯
ペアリング解除	ペアリング成功の状態で電源ボタンを 3 回押す	青色に点滅
再生 / 一時停止	再生ボタンを押す	—
再生中		青色に点滅
曲送り / 曲戻し	曲送り / 曲戻しボタンを押す	—
電話に出る	着信時に再生ボタンを押す	—
電話を切る	通話中に再生ボタンを押す	—
音量を調節する	音量アップ / 音量ダウンボタンを長押し	—
音声アシスト起動	再生ボタンを 2 回押す	—
音声アシスト終了	音声アシスト起動中に再生ボタンを押す	—

- ※接続している機器自体の音量調節は、接続している機器側で直接おこなってください。
- ※最初から大きな音量に設定しないでください。耳を痛める恐れがあります。
- ※音声アシストは、お使いのスマホが対応している場合のみ起動します。

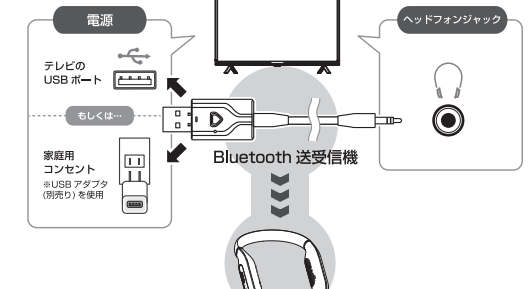
使用方法

テレビに接続する

Bluetooth送受信機をテレビに接続し、スピーカーとBluetooth接続できるようにします。



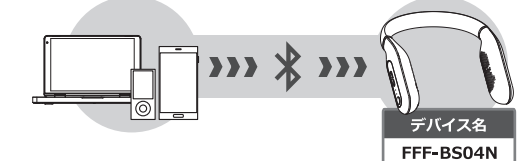
- 1 送受信機にオーディオケーブルを挿し込み、テレビのヘッドフォンジャックに接続します。
 - ※テレビにヘッドフォンジャックが無い場合は、別途オーディオ変換アダプタをご用意ください。くわしくはオーディオショップ、家電量販店におたずねください。
 - ※テレビの音声ヘッドフォン出力対応に設定されているかご確認ください。
- 2 送受信機に電源を供給するため、USB Type-A コネクタをテレビの USB ポートに挿し込みます。USB ポートが備っていない場合は、お手持ちの USB アダプターを使用し、家庭用コンセントに挿し込んでください。電源が供給されると、電源ランプが赤く点滅します。
 - ※電源ランプの色が青（受信機モード）の場合は、操作ボタンを長押しして赤に切り替えてください。
 - ※別売りの USB アダプタは、当社製品の USB 充電器 FFF-DC31PQW / FFF-DC31PQB も対応しています。



- 3 スピーカー本体の電源を入れます。「Bluetooth モード」という音声流れたらお手持ちの Bluetooth 対応機器に近付けます。この時、電源ランプは点滅しています。
- 4 ペアリング（接続）したい機器の Bluetooth 接続機能から本製品を検索します。ご使用の機器によって検索する方法は異なりますので、お手持ちの機器の取扱説明書で Bluetooth 接続の項目をご確認ください。検索結果に本製品のデバイス名「FFF-BS04N」が表示されたら選択して登録します。
- 5 機器との接続が成功すると「コネクティッド」という音声流れ、電源ランプの点滅が点灯に変わります。
 - ※送受信機とスピーカーの周辺に、他の Bluetooth 対応機器が置かれているとうまくペアリングが出来ない場合がありますので、ご注意ください。
 - ※ペアリングする際や、ペアリングしてからテレビの音声が流れるまで、若干時間がかかる（20～30 秒）場合があります。

Bluetooth 対応機器に接続する

スピーカー単体で、Bluetooth対応機器と接続します。



- 1 スピーカー本体の電源を入れます。「Bluetooth モード」という音声流れたらお手持ちの Bluetooth 対応機器に近付けます。この時、電源ランプは点滅しています。
- 2 ペアリング（接続）したい機器の Bluetooth 接続機能から本製品を検索します。ご使用の機器によって検索する方法は異なりますので、お手持ちの機器の取扱説明書で Bluetooth 接続の項目をご確認ください。検索結果に本製品のデバイス名「FFF-BS04N」が表示されたら選択して登録します。
- 3 機器との接続が成功すると「コネクティッド」という音声流れ、電源ランプの点滅が点灯に変わります。
 - ※機器によってはペアリング後さらに「接続」操作が必要な場合があります。詳しくは、お手持ちの機器の取扱説明書をご確認ください。
 - ※一度ペアリングが成功すると、次回使用する際は自動的にペアリングされるようになりますが、ご使用の機器や設定内容によっては、自動で接続されない場合があります。
 - ※本製品は同時に複数の機器とペアリングすることはできません。

